プㇽリプ（の）

「プㇽリプ」は、

とても美しい名前を持っています。

たちが「プㇽリプ」とその名前をよぶとき

たちの口から

青いの音がするんです。

風がく日の「プㇽリプ」は

どうしてあんなに体をゆらすのでしょうか。

のさの中、

どうしてかにをひそめているのでしょうか。

夕だちの日、「プㇽリプ」は

なぜあんなに「ポタポタ」と音をならすのでしょうか。

だけど「プㇽリプ」は、

とても美しい名前を持っています。

たちが「プㇽリプ」、「プㇽリプ」と

しきりによぶと

たちの心も体もいつのにか

青い「プㇽリプ」になってしまうのです。

**4年生以下**  **課題文③**

**풀 잎**

풀잎은,

퍽도 아름다운 이름을 가졌어요.

우리가 ‘풀잎’이라고 그를 부를때는,

우리들의 입 속에서는

푸른 휘파람 소리가 나거든요.

바람이 부는 날의 풀잎들은

왜 저리 몸을 흔들까요.

한 여름의 무더위 속에서

왜 숨을 고르며 고개를 숙일까요

소나기가 오는 날의 풀잎들은

왜 저렇게 또 몸을 통통거릴까요.

그러나 풀잎은

퍽도 아름다운 이름을 가졌어요.

우리가 ‘풀잎’, ‘풀잎’, 하고

자꾸 부르면,

우리의 몸도 마음도 어느덧

푸른 풀잎이 되어 버리거든요.